



W LEAGUE 2025-26 SEASON REPORT

一般社団法人 バスケットボール女子日本リーグ

はじめに

Wリーグが掲げるビジョンのひとつ『「世界中の目標となるリーグ」へ』を実現していくために、Wリーグは2025-26シーズンより『外国籍選手の登録規定の改定』を遂行し、国内トップリーグの中で世界クラスの競技力を感じることのできる環境を創り出す一歩を踏み出しました。

- 世界最高峰の競技力と挑戦し続ける姿勢で「世界中の目標となるリーグ」へ
- する人・みる人・支える人が一つとなって「日本中に笑顔を届けるリーグ」へ
- 社会で働く人を育み、人生を豊かにする「Well-beingなリーグ」へ

その結果、今シーズンの年間表彰には、プレッチェル レイン アシュテン選手やシャノン・ティアラ・フルーカー選手などの多くの外国籍選手が選出され、中でもオコンクウォ スーザン アマカ選手のルーキー オブ ザ イヤー & シーズン MVPの獲得は、2010-11シーズン渡嘉敷来夢選手以来の快挙となりました。

Wリーグは今後も女子バスケの普及・発展とともに、Wリーグのビジョンの具体化を目指してまいります。



2025-26 シーズンカレンダー



開幕

2025/7/19-21 (いしかわ総合スポーツセンター)
「能登半島地震復興支援 Wリーグサマーキャンプ2025 in いしかわ」開催

2025/9/20-21, 27-28 (国立代々木競技場第二体育館, スカイホール豊田)
「大樹生命 Wリーグユナイテッドカップ 2025-26 グループステージ」開催

2025/10/13
「大樹生命 Wリーグ 2025-26シーズン 開幕会見」開催

2025/10/18-2026/2/8
「大樹生命 Wリーグ 2025-26」開幕

2026/2/13-15 (横浜武道館)
「大樹生命 Wリーグユナイテッドカップ 2025-26 ファイナルステージ」開催
ENEOSサンフラワーズ 優勝

2026/3/20-22 (国立代々木競技場第二体育館)
「Wリーグ ディビジョン入替戦 2025-26」開催

2026/3/28-4/12 (スカイホール豊田, 京王アリーナTOKYO)
「京王電鉄 presents Wリーグプレーオフ 2025-26」開催
デンソー アイリス 優勝

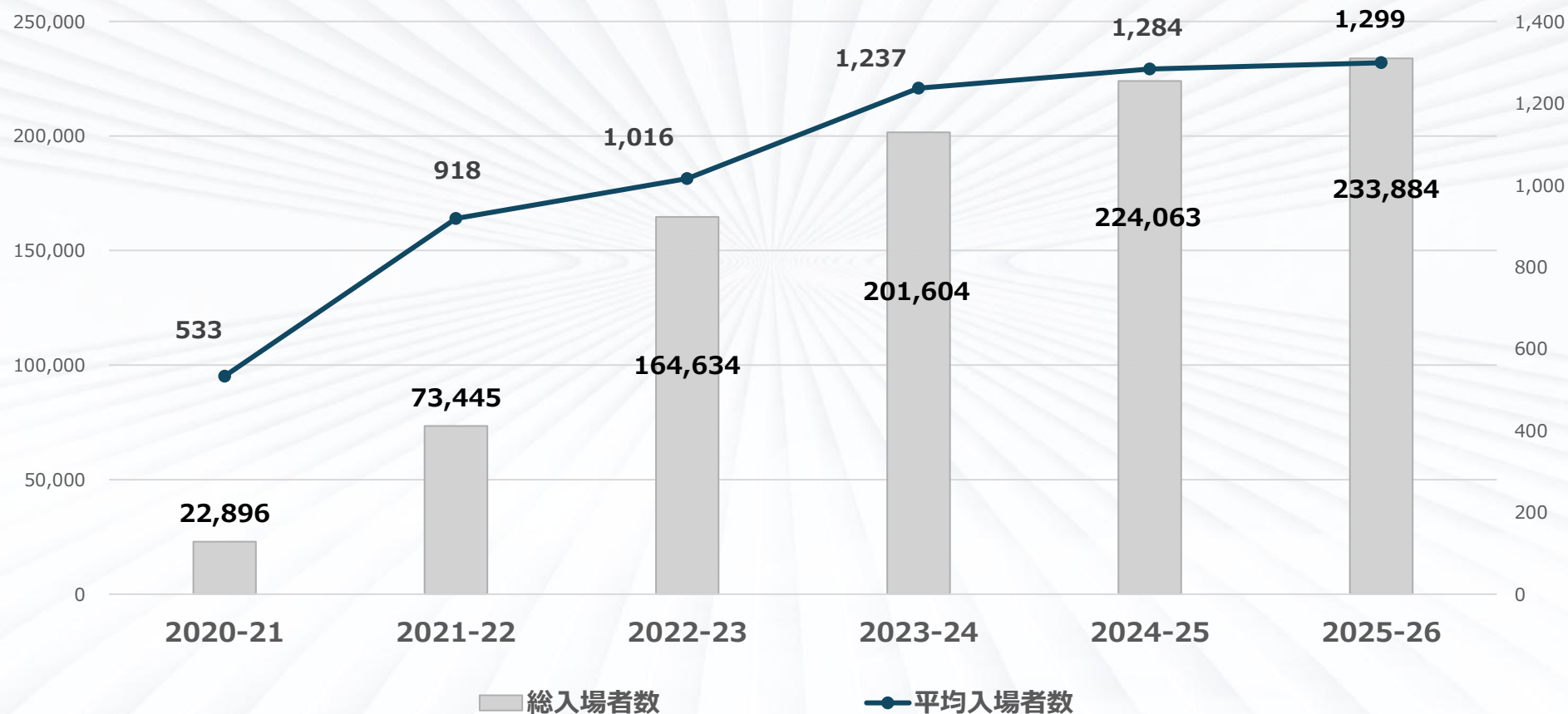
2026/5/2 (国立代々木競技場第二体育館)
「W LEAGUE AWARDS 2025-26」開催

2026/5/3 (国立代々木競技場第二体育館)
「春日井製菓 presents Wリーグオールスター 2025-26 in 代々木」開催

入場者数状況 | 入場者数推移

総入場者数・平均来場数は、チーム拠点を中心としたホームゲーム運営やBリーグとの共同開催が増えたことにより前年より微増。

シーズン来場者数

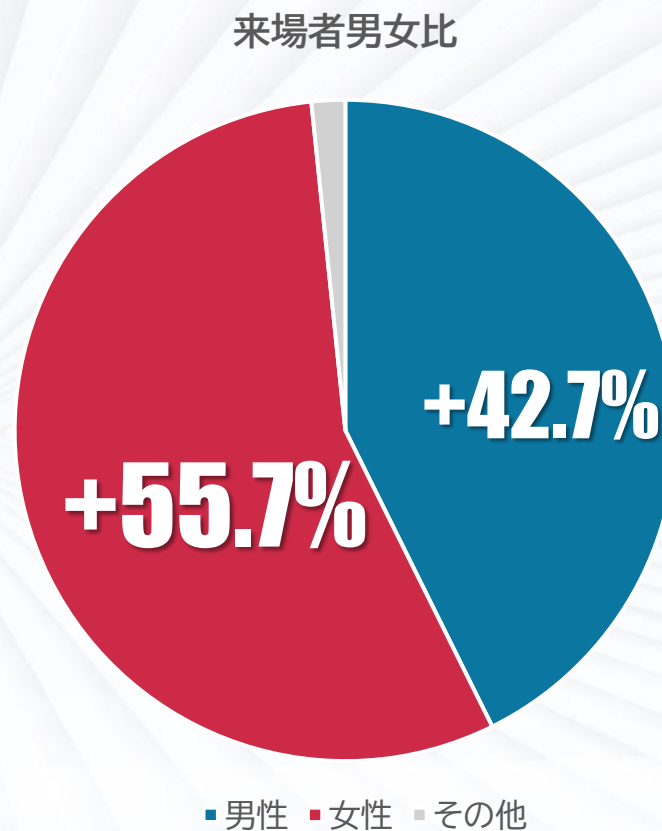
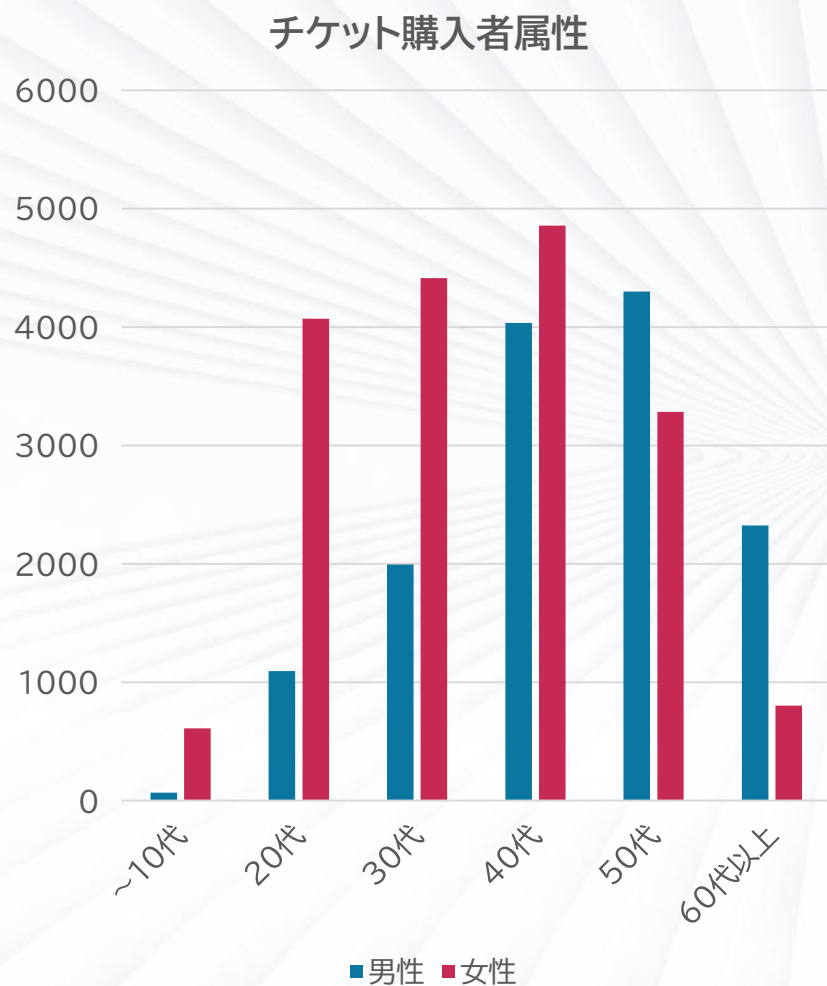


入場者状況 | 入場者数ランキング TOP10

Bリーグとの共催試合やホームゲーム開催の効果もあり、リーグ戦での入場者数が増加傾向。また、Wフューチャーの試合がトップ10のうち、4試合ランクインし、Wフューチャーの底上げも図っている。

順位	日付	会場	対戦カード	合計	備考
1	2025/10/18	TOYOTA ARENA TOKYO	トヨタ自動車 vs. トヨタ紡織	5,975	シーズン開幕戦 Bリーグ×Wプレミアの共催
2	2026/2/7	北海きたえーる	日立ハイテク vs. 三菱電機	5,696	Bリーグ×Wフューチャーの共催
3	2025/10/19	TOYOTA ARENA TOKYO	トヨタ自動車 vs. トヨタ紡織	5,647	Bリーグ×Wプレミアの共催
4	2026/2/8	北海きたえーる	日立ハイテク vs. 三菱電機	5,422	Bリーグ×Wフューチャーの共催
5	2025/11/2	TOYOTA ARENA TOKYO	SMBC vs. 新潟	5,055	Bリーグ×Wフューチャーの共催
6	2025/11/1	TOYOTA ARENA TOKYO	SMBC vs. 新潟	4,708	参入後初のホームゲーム Bリーグ×Wフューチャーの共催
7	2026/4/12	京王アリーナTOKYO	デンソー vs. トヨタ自動車	4,430	デンソー、Wリーグ初優勝
8	2026/4/11	京王アリーナTOKYO	デンソー vs. トヨタ自動車	4,304	
9	2026/4/5	京王アリーナTOKYO	デンソー vs. トヨタ自動車	4,172	
10	2026/3/29	スカイホール豊田	デンソー vs. 富士通 トヨタ自動車 vs. トヨタ紡織	3,886	

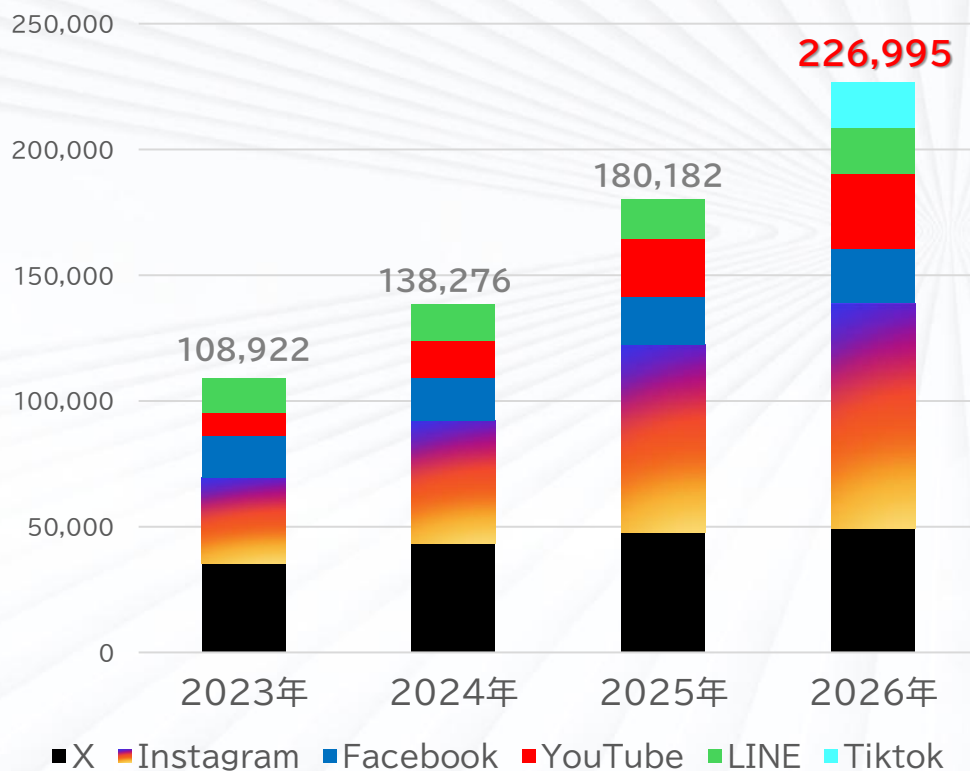
来場者分析 | 来場者属性



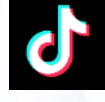
来場者分析 | SNS推移

女子バスケットやWリーグの認知を向上させるべく「Instagram」「YouTube」に注力し、投稿本数を増加。
また、今シーズンよりTikTok運用も本格的に始動し若年層へのアプローチを強化していきました。

SNS総フォロワー数



各フォロワー数

	Instagram	89,809
	X	49,129
	YouTube	29,691
	Facebook	21,498
	LINE	18,587
	TikTok	18,281

フォロワー
20万人
突破！！

※対象SNS:Instagram,X,YouTube,Facebook,LINE
※2026年5月15日時点

2025-26シーズン 最終順位

W PREMIER

- | | | |
|----|---|---------------------|
| 1位 |  | デンソー アイリス |
| 2位 |  | トヨタ自動車 アンテロープス |
| 3位 |  | 富士通レッドウェーブ |
| 4位 |  | トヨタ紡織 サンシャインラビッツ |
| 5位 |  | ENEOSサンフラワーズ |
| 6位 |  | シャンソン化粧品 シャンソンVマジック |
| 7位 |  | アイシン ウィングス |
| 8位 |  | 東京羽田ヴィッキーズ |

※Wフューチャー自動降格

W FUTURE

- | | | |
|----|---|-------------------------|
| 1位 |  | 日立ハイテク クーガーズ |
| 2位 |  | 山梨クィーンビーズ |
| 3位 |  | プレステージ・インターナショナル アランマーレ |
| 4位 |  | 三菱電機 コアラーズ |
| 5位 |  | SMBC TOKYO SOLUA |
| 6位 |  | 姫路イーグレッツ |
| 7位 |  | 新潟アルビレックスBBラビッツ |

※Wプレミア自動昇格

※2026-27シーズンよりフランチャイズを移転し「広島イーグレッツ」として活動



能登半島地震復興支援 Wリーグサマーキャンプ2025 in いしかわ

2024年のサマーキャンプは石川県金沢市にて開催を予定していましたが、令和6年能登半島地震により石川県での開催を見送ることとなりました。その翌年である今シーズン、能登半島地震復興支援イベントとしてサマーキャンプを開催。

初日には株式会社モルテンとWリーグとの共同企画として3x3大会、現役選手を含めたトークショー、さらにはドリームボールリレーを実施。また、チャリティーイベントとして、グッズ販売エリア内に、わなげやサイコロのゲームのできるブースを設けた「チャリティー縁日」を開催し、この縁日ブースには3日間ともにWリーグ所属選手たちが日替わりで販売スタッフとして参加しました。なお、チャリティー縁日の売上は『令和6年能登半島地震 スポーツ支援金』に寄付しています。

【開催日】2025年7月19日(土)～21日(月祝)

【会場】いしかわ総合スポーツセンター(石川県金沢市)

【参加チーム】Wリーグ 所属14 チーム・ミツウロコ・滋賀銀行・日本女子学生選抜チーム(計17チーム) ※デンソー アイリスは出場辞退





大樹生命 Wリーグユニテッドカップ 2025-26

Wリーグに所属する全チームが「Wリーグプレミア」「Wリーグフューチャー」の κατηγοリーを問わず参加し、チャンピオンチームを決めるカップ戦『大樹生命 Wリーグユニテッドカップ』を開催。

本大会は、今シーズンで2回目の開催となり、ENEOSサンフラワーズが優勝しました。

【開催日】

・グループステージ:2025年9月20-21日/27-28日

・ファイナルステージ:2026年2月13-15日

【会場】

・グループステージ:国立代々木競技場第二体育館/スカイホール豊田

・ファイナルステージ:横浜武道館

【配信/中継】バスケットLIVE(全試合)/BS-TBS(決勝のみ)

《MVP》

宮崎 早織(ENEOS #32)

《ベスト5》

PG:宮崎 早織(ENEOS)

SG:星 杏璃(ENEOS)

SF:今野 紀花(デンソー)

C:高田 真希(デンソー)

C:プレッチェル レイン アシュテン(ENEOS)

※例外として評価を優先し、センターは同一ポジションから選出。
パワーフォワードは該当なし。





京王電鉄 presents Wリーグプレーオフ 2025-26

ファイナルとしては、4度目となる京王アリーナTOKYO(旧:武蔵野の森総合スポーツプラザ)での開催！トヨタ自動車vs.デンソーの決勝はデンソーが初優勝を果たし、Wリーグ所属18シーズン目となる高田真希選手がMVPを獲得しました。

【開催日】2026年3月28日～4月12日

【会場】

・セミファイナル:スカイホール豊田

・ファイナル:京王アリーナTOKYO

【配信/中継】

・バスケットLIVE(全試合)

・NHK BS(ファイナル 第2戦録画放送、第3・4戦生中継)

《MVP》

高田 真希(デンソー #8)

《プレーオフベスト5》

川井 麻衣(デンソー)

高田 真希(デンソー)

シラ ソハナ ファトー ジャ(デンソー)

オコンクウォ スーザン アマカ(トヨタ自動車)

山本 麻衣(トヨタ自動車)

※東京運動記者クラブ・バスケットボール分科会の記者により選出





春日井製菓 presents Wリーグオールスター 2025-26 in 代々木

今シーズンのオールスターは、Wリーグの推薦制度を撤廃し、ファンの皆様に選出していただく『Wリーグオールスター総選挙』を実施。そこから選出された計36名(代表活動選手が2名欠席)の選手が参加しました。

コンテストは、スキルズチャレンジと3Pコンテストを実施。スキルズチャレンジでは、田中こころ選手(ENEOS)が24.03秒と圧巻のスピードで優勝。3Pコンテストでは、山本麻衣選手(トヨタ自動車)が19ptsと歴代最高記録を叩き出しチャンピオンに輝きました。また、本戦では、6本の3Pを含む24得点の大活躍をみせた林咲希選手(富士通)がMVP、今シーズン限りで引退を表明している宮崎早織選手(ENEOS)がMIPを受賞しました。

【開催日】2026年5月3日

【会場】国立代々木競技場第二体育館

【配信】バスケットLIVE(全イベント)



年間表彰 | リーダーズ

W PREMIER

得点



シャノン・ティアラ・フルーカー
東京羽田

計436点
Avg 15.57

リバウンド



オコンクウォ
スザン アマカ
トヨタ自動車

計279本
Avg 11.16

FG成功率



オコンクウォ
スザン アマカ
トヨタ自動車

計107/185本
57.84%

3P成功率



ブレッチェル
レイン アシュテン
ENEOS

計36/81本
44.44%

アシスト



町田 瑠唯
富士通

計228本
Avg 8.77

スティール



ンウオコ マーベラス
アダク ビクター
チャンソン

計52本
Avg 1.86

ブロック



ブレッチェル
レイン アシュテン
ENEOS

計52本
Avg 1.93

FT成功率



高田 真希
デンソー

計80/88本
90.91%

W FUTURE

得点



ファール アミナタ
日立ハイテク

計380点
Avg 16.52

リバウンド



ファール アミナタ
日立ハイテク

計223本
Avg 9.70

FG成功率



ファール アミナタ
日立ハイテク

計148/240本
61.67%

3P成功率



島村 きらら
SMBC

計37/90本
41.11%

アシスト



樋口 鈴乃
日立ハイテク

計144本
Avg 6.00

スティール



内藤 唯
アランマーレ秋田

計50本
Avg 2.08

ブロック



ファール アミナタ
日立ハイテク

計44本
1.91%

FT成功率



館山 萌菜
日立ハイテク

計57/64本
89.06%

年間表彰 | アウォーズ(Wプレミア)

W PREMIER

レギュラーシーズンMVP

オコクウォ スーザン アマカ(トヨタ自動車#13) 初受賞

ルーキー オブ ザ イヤー

オコクウォ スーザン アマカ(トヨタ自動車#13)

コーチ オブ ザ イヤー

大神 雄子(トヨタ自動車) 初受賞

ベストディフェンダー

白崎 みなみ(シャンソン#6) 初受賞

ベスト6thマン

前澤 滯(富士通#11) 初受賞

ベスト5

《ポイントガード》

町田 瑠唯(富士通#10) 5年連続9回目の受賞

《シューティングガード》

白崎 みなみ(シャンソン#6) 2年連続2回目の受賞

《スモールフォワード》

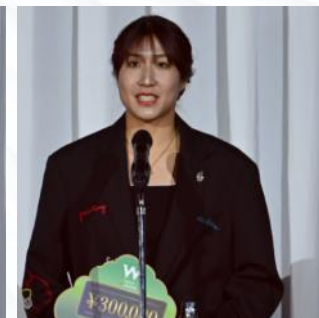
東藤 なな子(トヨタ紡織#8) 初受賞

《パワーフォワード》

宮澤 夕貴(富士通#52) 2年連続7回目の受賞

《センター》

オコクウォ スーザン アマカ(トヨタ自動車#13) 初受賞



年間表彰 | アウォーズ(Wフューチャー)

W FUTURE

レギュラーシーズンMVP

ファール アミナタ(日立ハイテク#11)初受賞

ルーキー オブ ザ イヤー

館山 萌菜(日立ハイテク#19)

コーチ オブ ザ イヤー

柏倉 秀徳(日立ハイテク) 初受賞

ベストディフェンダー

内藤 唯(アランマーレ秋田#17) 初受賞

ベスト6thマン

池松 美波(日立ハイテク#13) 初受賞

ベスト5

《ポイントガード》

樋口 鈴乃(日立ハイテク#18) 初受賞

《シューティングガード》

池松 美波(日立ハイテク#13) 初受賞

井上 桃子(山梨QB#23) 初受賞

《スモールフォワード》

館山 萌菜(日立ハイテク#19) 初受賞

《パワーフォワード》

澤 知央(三菱電機#38) 初受賞

《センター》

ファール アミナタ(日立ハイテク#11) 初受賞



その他表彰

レフリー オブ ザ イヤー

須黒 祥子 初受賞

バスケットLIVE ON FIRE大賞

町田 瑠唯(富士通#10) 4年連続4回目



大樹生命ガールズバスケットボールキャンプ



活動報告

【開催日/開催地】

第1回	2025年7月	石川県金沢市
第2回	2025年12月	岐阜県岐阜市
第3回	2025年12月	愛知県刈谷市
第4回	2026年1月	千葉県浦安市
第5回	2026年2月	神奈川県横浜市

【参加講師】

赤穂かな、赤穂さくら、赤穂ひまわり、有明葵衣、伊集南、池田麻美、池田智美、池谷悠希、内野智香英、加藤臨、崎原成美、佐古瑠美、田中真樹、野町紗希子、本川紗奈生、吉田舞衣、米谷帆芽
※五十音順

【参加人数】

計 **369** 名

ACTION

国際女性デー



Wリーグと株式会社モルテンが共同で実施している“好きなことを続けよう、スポーツを続けよう”をスローガンとする『KeepPlaying プロジェクト』の一環として、3月8日の国際女性デーに、「Wリーグ×molten KeepPlaying バスケットボールクリニック」を開催しました。

清掃活動

大樹生命保険株式会社の社員の皆様と渋谷駅・原宿駅周辺の清掃活動を実施しました。地元商店街の皆様とも連携を取りながら、充実した活動となりました。



スペシャルオークション

シーズンを通じて使用した貴重なアイテムを活用した「Wリーグ 2025-26シーズン SPECIAL AUCTION」を実施。

選手のサイン入りユニフォームや、プレーオフで使用した公式試合球などの限定物の他、プレーオフ会場に掲出していた大会バナーをアップサイクルした「サコッシュバッグ」を出店し、持続可能な取り組みとして展開します。

病院訪問

『スポーツの真の価値を探究する「スポーツ未来研究所」』の活動の一環で、長岡萌映子選手が国立成育医療研究センターを訪問。入院する子どもたちと、交流を深めました。



ピンクリボン月間

乳がんの早期発見を啓発する活動「ピンクリボン運動」に賛同し、Wリーグ×朝日新聞で『ピンクリボンプレス』を発行しました。





W LEAGUE

たくさんのご声援、誠にありがとうございました

W LEAGUE 2025-26 SEASON

